

新聞印刷工場で育てました！ 7月1日より「えびなメダカ」を無人販売

～「夜桜」などの改良種を販売～

東日印刷株式会社（本社：東京都江東区、社長：武田芳明 以下、TONICHI）のグループ企業 株式会社毎日新聞首都圏センター（本社：埼玉県川口市、社長：渡邊 雅春）は、昨年より海老名工場の屋上で約10種類のメダカの養殖に取り組み、この度初めて販売にこぎつけました。その名も海老名生まれの海老名育ちだから『えびなメダカ』。7月1日（土）から工場敷地内の無人販売所で販売します。

海老名工場でのメダカ養殖は、趣味でメダカを育てていた社員の発案がきっかけでした。会社も「新聞印刷会社でメダカの養殖・販売という斬新な取り組みを、新規事業として育てていこう」と賛同し、昨年8月、屋上に複数の養殖用コンテナを設置し、4種類から始めて約10種類まで増やすことに成功しました。また、無人販売所用は今年4月に完成し、お客様が一服できるテーブルとイスを置くなど、販売に向けた準備を進めていました。



初日の1日（土）に販売するのは、「夜桜」などの改良メダカ数種です。品種やグレードにより「トリオ（1ペア〈オスとメス〉+1匹）」と「2ペア」、「ミックス（5匹でオス・メスはランダム）」の3パターンで販売し、価格はいずれも1000円（税込）。当面は、土日の10時～16時半までの営業となります。

今回の無人販売開始は小さなスタートですが、地域住民やメダカ愛好家のみなさまの憩いの場として、気軽に立ち寄れる場所としてご利用いただけるよう、内容を充実させてまいります。今後の展開にどうぞご期待ください。



印刷業務の合間に飼育作業を行うことは大変な面もありますが、同僚のみなさんが「きれいだね」「かわいいね」とメダカが増えて成長していく様子に興味を持ってくれることが励みになりました。無人販売は初めてのことで不安ばかりですが、たくさんの人にメダカの飼育の楽しさを知ってもらいたいです。

めだか販売の発案者
海老名工場 松本進さん



【写真上段】工場入口の「メダカ販売」のぼりが目印。お気軽にお立ち寄りください。
【写真下段】販売所はすべて自前で建てました。普段、新聞印刷に関わる従業員も仕事の合間に販売所設置のお手伝い。購入後はぜひごゆっくりおしゃべりをお楽しみください。

概要

- 日時 : 毎週土日の10時～16時半 * 初回は7月1日(土)
- 種類 : ・トリオ(1ペア+1匹) * ペアはオスとメスの組み合わせ
・2ペア
・ミックス(5匹でオス・メスはランダム)
* 種類はその日の生育状況による
- 価格 : 1000円(税込) 上記3パターンいずれも
- 購入方法 : 購入したいメダカの金額分、現金を代金箱に入れてください



- 住所 : 神奈川県海老名市本郷 2700-1
- 交通 : 小田急線・相鉄線・JR相模線「海老名駅」下車でバス、タクシーを利用
JR相模線 門沢橋駅下車 徒歩20分
圏央道 海老名ICより車で10分



〈本件に関するお問合せ〉

東日印刷株式会社 プロモーション本部

<https://tonichi-printing.co.jp/inquiry.html>

* 東日印刷 お問い合わせ」で検索ください